

しぜん たてもの かつようほんとう  
 小学校 算数 自然エネルギーを建物に活用するって本当？



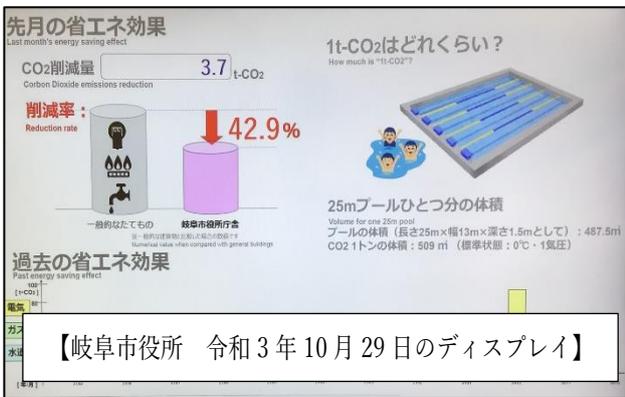
あゆかさん 「学校で森・川・海を守ることや、そこから生み出されるエネルギーについてみんなで勉強したよ。」

お父さん 「それはいいことを学んだね。お父さんが働いている『岐阜市役所』でも、自然エネルギーを有効に活用して、二酸化炭素が発生するのを減らしているんだよ。」

あゆかさん 「えっ!? どういうこと？」

【翌日】

あゆかさんは、次の日にお父さんといっしょに市役所に行って調べてみました。1階には、『先月の省エネ効果』という情報がディスプレイに表示されていました。



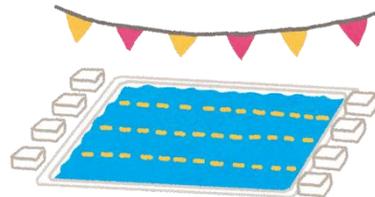
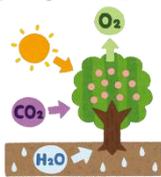
あゆかさん 「二酸化炭素を減らすことができたみたい。」

お父さん 「3.7トン減らしたようだね。」

あゆかさん 「二酸化炭素3.7トンって、いったいどれくらいの量なのか？」

お父さん 「プールの体積と比べて、考えてみよう。」

【あゆかさんと一緒に考えよう!】



二酸化炭素 (CO<sub>2</sub>)  
 1トンの体積

509 m<sup>3</sup>

25mプールひとつ分の体積  
 長さ25m、幅13m、深さ1.5mとすると

m<sup>3</sup>



あゆかさん 「二酸化炭素1トンの体積と、プールひとつ分の体積は、ほとんど同じだね。だから、9月は約プール4つ分の二酸化炭素を減らすことができたんだね。たくさんの量を減らしてすごいな。」

お父さん 「『岐阜市役所』は地下水や太陽光などを利用して、エネルギーを生み出しているんだよ。」

あゆかさん 「建物をつくるときにも、環境のことを考えているんだね。」

【あゆかさんと一緒に考えよう!】の答え 487.5